

《参考資料》

【銘板読み取り等によるPCB使用・不使用の見分け方】

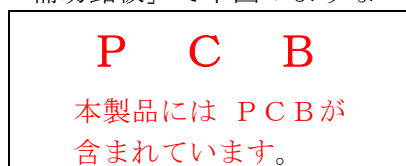
PCB機器をかつて製造していたメーカー及びカタログから得た情報をもとに作成しました。
ただし、この情報は製造時のものですので、その後の絶縁油の再充てんなどによりPCB汚染物
になったかどうかは、この情報だけでは確定しません。正確に確認するためには分析が必要と
なります。

1. 油の標記による判別（次の標記であれば、PCB使用）

- ・不燃性油 ・不燃油 ・不燃性絶縁油 ・不燃性合成絶縁油 ・Askarel

(注)信用できない標記

「補助銘板」で下図のような「PCB」とある表示は信用できない。



※PCB使用当時は、「PCB」という用語は存在していない。

この表示は、PCB使用禁止後に保管者によってつけられたものであるため
PCB使用機器かどうかの判別には使えない。

2. 塩素化ジフェニールの表示による判別（次の標記であれば、PCB使用）

- ・塩素化ジフェニール ・塩素化ジフェニール ・五塩化ジフェニール
・三塩化ジフェニール ・五塩化ジフェニール ・三塩化ジフェニール など

3. ○○式の表示による判別

①PCB使用機器（次の標記であれば、PCB使用）

- ・AF式 (Askarel filled) ・DF式 (Diphenyl filled)

②PCB不使用機器（次の標記であれば、製造時はPCB不使用）

- ・OF式 (oil filled)

(ただし、1972年以前／三洋蓄電器製で三菱電機製昇降機（エレベーター）の機械室に
設置されたコンデンサは高濃度に該当します)

詳細は、メーカーサイトにて確認ください⇒

<http://www.mitsubishielectric.co.jp/corporate/environment/pcb/others/index.html>

- ・MP式 ・MF式 ・SH式（これら型式はすべてコンデンサ）

4. 製品名による判別（次の製品名であれば、PCB使用）

メーカー名	PCB製品名
東芝	シバノール
三菱電機	ダイヤクロール
富士電機	富士シンクロール
日立製作所	ヒタフネン
明電舎	ミュークロール
愛知電機	アイチクロール
鐘淵化学	カネクロール (kanechlor)

5. 冷却方式による判別

- ① P C B 使用機器 (次の標記であれば P C B 使用)
- ・ L N A N ・ L N A F ・ L F A N ・ L F A F ・ L F W F
- ② P C B 不使用機器 (次の標記であれば、製造時は P C B 不使用)
- ・ O N A N ・ O N A F ・ O F A N ・ O F A F ・ O F W F ・ A N

6. 製造年代による判別

製造期間	判別
昭和5年(1930年)以前	製造時はP C B 不使用
昭和6年(1931年)～昭和27年(1952年)	海外製品のみP C B 使用機器あり
昭和28年(1953年)～昭和30年(1955年)	松下電器産業製のみP C B 使用機器あり
昭和30年(1955年)～昭和47年(1972年)	P C B 使用機器の可能性あり(※1)
昭和48年(1973年)～昭和49年(1974年)	一部の鉄道用機器のみP C B 使用機器あり
昭和50年(1975年以降)	製造時はP C B 不使用

(※1) この年代であってもトランスはP C B 不使用(製造時)のものが多くありますのでご注意ください。

7. 海外メーカーのP C B判別(この標記があればP C B製品)

メーカー名	P C B 製品名
Universal Manufacturing Corporation (ユニバーサルマニファクチャリング・コーポレーション)	Askarel (アスカレル)
Monsanto (モンサント) 社	Aroclor (アルクロール), Capacitor 21, MCS 1489
General Electric (ゼネラルエレクトリック) 社	Pyranol (ピラノール)
Westing House (ウェestingハウス) 社	Inerteen (イナティーン)
Bayer (バイエル) 社	Chlophen (クロフェン)
Sangamo Electric Company	Diaclor (ダイアクロール)
Sprague Electric Company	Clorinol (クロリノール)
McGraw Edison	Elemex (エレメックス)
Federal Pacific	Non-flammable liquid
Electrical Utilities Corporation	Eucarel (ユーカレル)
Cornell Dubilier	Dykanol (ダイカノール)
Aerovox	Hyvol(ヒボール)

上記のP C B製品名の他に Asbestol, Chlorextol, Diconal, DK, Ducanol, Dykanol, Fenclor, No-flamol, Phenoclor, Pyralene, Pyroclor, Saf-t-Kuhl, Sat-t-America, Sovol, Therminol などがある。

(出典)

米国環境省<http://www.epa.gov/compliance/resources/publications/monitoring/tsca/manuals/pcbinspect/pcbinspect4.pdf>
 ニュージーランド厚生省[http://www.moh.govt.nz/moh.nsf/pagesmh/8089/\\$File/safe-managements-pcbs-jul08.pdf](http://www.moh.govt.nz/moh.nsf/pagesmh/8089/$File/safe-managements-pcbs-jul08.pdf)

※その他の判別方法につきましては、日本電気工業会(JEMA)のホームページ「PCB使用電気機器の判別について」をご覧ください。

URL: <http://www.jema-net.or.jp/>